SS 研 HPC フォーラム 2006 のご案内

～8 月 7 日現在～

次世代 HPC 技術が拓く大規模科学技術計算

～SS 研会員に限らず、どなたでもご参加いただけます～

- 日　時 ： 2006 年 8 月 29 日(火) 10:30～17:15、 懇親ﾊﾟｰﾃｨ 17:30～19:00
- 場　所 ： 汐留シティセンター 24 階 大会議室

■開催趣旨

近年、科学技術計算分野のコンピュータ技術は急速な進展を遂げており、気象、ナノ、医療、バイオなど様々な利用分野において期待が高まってきています。

大規模科学技術計算は従来のような最高性能を追求する Capability Computing だけでなく、パラメタサーベイ型および統計的なアンサンブル集団を扱う場合や確率過程を用いるシミュレーションに代表される Capacity Computing の需要も増加しています。

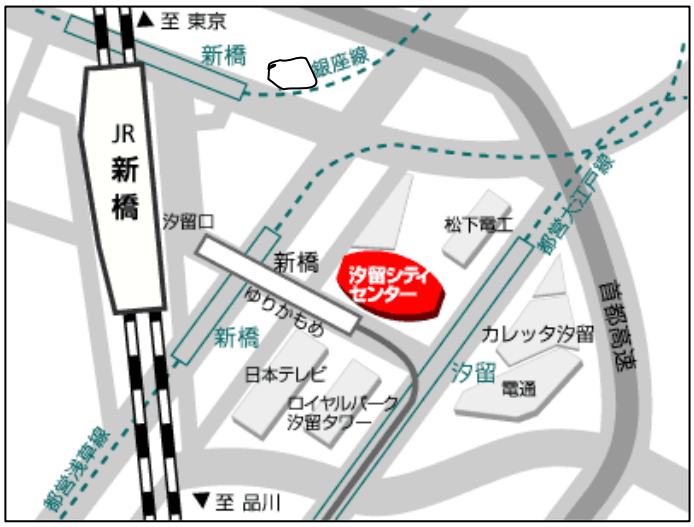
そこで今回は、「次世代 HPC 技術が拓く大規模科学技術計算」をテーマに、エンジニアリング分野、素粒子物理学分野、核融合科学分野の各分野より応用事例をご紹介いただきます。また、海外からは、Purdue Univ. より Dr.Ahmed Sameh 様をお呼びし、計算科学技術分野 における HPC の現状と将来についてご講演いただきます。富士通からは、HPC ミドルウェアの今後の展望について紹介します。これらを通じ、大規模科学技術計算を Capability Computing 、Capacity Computing の両面から議論する中で、次世代 HPC 技術の方向性について検討する予定です。

■プログラム（敬称略）

受付	10:00 ～ 10:30
開会あいさつ　青柳 睦（九州大学情報基盤センター）	10:30 ～ 10:35
[1] **海外招待講演** **High Performance Computing and Parallel Numerical Algorithms in Computational Science and Engineering** Dr.Ahmed H.Sameh, Department of Computer Science Purdue Univ.	10:35 ～ 11:40 紹介 5 分 講演 50 分 Q&A 10 分
[2] **航空機設計における CFD の現状と将来展望** 宇宙航空研究開発機構　山本 一臣	11:40 ～ 12:40 講演 50 分 Q&A 10 分
昼食	12:40 ～ 13:50
[3] **Lattice QCD における PFLOPS コンピューティング** 筑波大学計算科学研究センター　宇川 彰	13:50 ～ 14:50 講演 50 分 Q&A 10 分
休憩	14:50 ～ 15:10
[4] **核融合プラズマ乱流の第一原理シミュレーション** 日本原子力研究開発機構　井戸村 泰宏	15:10 ～ 16:10 講演 50 分 Q&A 10 分
[5] **HPC ミドルウェアの今後の展望 ～事例が語る将来像～** 富士通(株)ﾐﾄﾞﾙｳｪｱｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ事業部　末安 直樹	16:10 ～ 17:10 講演 50 分 Q&A 10 分
閉会あいさつ　青柳 睦（九州大学情報基盤センター）	17:10 ～ 17:15
懇親パーティ　（会費 ¥500）	17:30 ～ 19:00

■アクセス

汐留シティセンタービル　24 階　大会議室　(1 階の受付経由でお越しください)



・電車でのアクセス

- JR 新橋駅
  汐留口(地下 1 階)から徒歩 3 分
- 東京メトロ 銀座線 新橋駅
  出口 4 (地下 1 階) から徒歩 3 分
- 都営地下鉄 浅草線 新橋駅
  汐留方面出口 (地下 1 階)から徒歩 2 分
- 都営地下鉄 大江戸線 汐留駅
  JR・ゆりかもめ新橋駅方面出口(地下 2 階)
  から徒歩 1 分
- 新交通ゆりかもめ 新橋駅
  出口 1D から徒歩 1 分

・羽田空港から新橋駅までのアクセス

- 東京モノレールと JR 山手線、JR 京浜東北線
  羽田空港 から 浜松町 経由 新橋駅 (所要時間約 30 分)
- 京浜急行と都営浅草線
  羽田空港 から 都営浅草線新橋駅 (所要時間約 30 分)

※　成田空港行や押上行など、都営浅草線直通電車をご利用ください。

■ご参加について

- 参加対象　：　HPCにご興味がある方ならどなたでもご参加いただけます。
- 参 加 費　：　無料です。 ただし、懇親パーティについては会費¥500 を申し受けます。
- 服　　装　：　クールビズをお勧めします。「チーム・マイナス 6%」活動対象フロアです。
  (室温 28℃)
- そ の 他　：　当日は名刺をお持ちください。

■お申し込み・詳細

- SS 研ホームページからお申し込みください。

http://www.ssken.gr.jp/bun/sci/program2006-1.html

当案内をご回覧いただき、皆様お誘いあわせの上おいでください。
たくさんのご参加をお待ちしております。

【お問合せ】　SS 研究会事務局
〒105-7123　東京都港区東新橋 1-5-2　汐留シティセンター
富士通株式会社　カスタマーリレーション部内
TEL:03-6252-2582(直通)　FAX:03-6252-2934
Email:ssken@ssken.gr.jp
HP:　http://www.ssken.gr.jp